

NOGAWA Park 都立野川公園

都立武蔵野公園

南地区採集エリア

凡例

- SC サービスセンター
- AED 設置
- だれでもトイレ
- トイレ
- 授乳室

- P 駐車場
- 休憩所
- 自動販売機
- 公衆電話
- 水飲場

- バス停
- 駐輪場
- 水飲場 (バリアフリー)
- ベビーベッド、ベビーチェア
- 公園案内板

車いすルート

立入禁止区域

自然観察園エリア区域

自然観察園
・開園時間 9:30~16:30
・定休日 月曜日 (祝日の場合は翌日)
・電話 0422-31-9033

スポーツ施設利用希望者は、
事前に個人登録手続きが必要です。
受付時間: 9:00~16:30

テニスコート

要予約 (2 時間制 2,600 円)
テニスウェア・シューズ要着用。



※駐車場 ・最初の1時間 300 円、その後 20 分ごとに100 円 (入庫 7:00~20:00、出庫 24 時間可) ・バスは要予約 電話 0422-32-4682

【開園年月日】昭和 55 年 6 月 1 日
【面積】403,181.67 m² (平成 31 年 4 月現在)



セミの抜け殻調査報告書2016

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます) ■ブルダウンから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

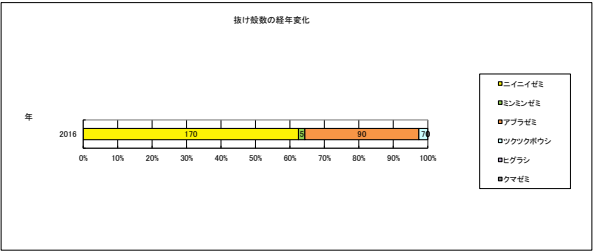
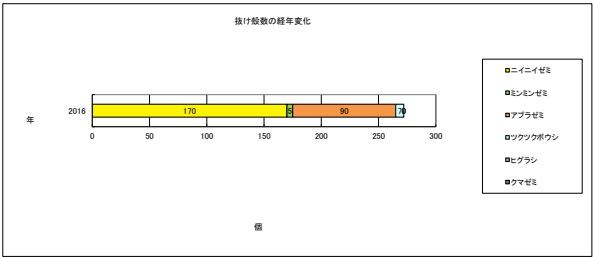
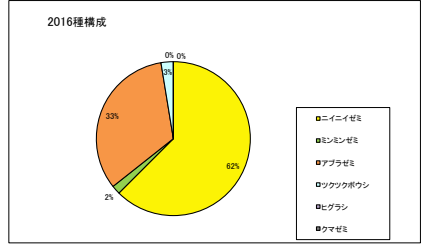
年度	2016
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	北地区(北地区中央の木立)
周辺的环境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	野本雅央／吉田嘉文／栗脇啓
再検者	野本雅央

調査地参考情報				
声のみを聞いたセミ		ヒグラシ		
調査地の主な樹木		シラカシ、コナラ、ヒマラヤスギ、エノキ、ケヤキほか		
調査地関連HP		https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index049.html		
調査参加者数のべ		大人5人	中学生	小学生 幼児

種	♂♀	7/23	8/11	9/4	計
ニイニゼミ	不明	100	68	2	170
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	100	68	2	170
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	2	2
ミンミンゼミ	♀	0	0	3	3
ミンミンゼミ	計	0	0	5	5
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	2	30	7	39
アブラゼミ	♀	0	23	29	51
アブラゼミ	計	2	53	35	90
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	5	1	6
ツクツクボウシ	♀	0	1	0	1
ツクツクボウシ	計	0	6	1	7
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
不明	不明	0	0	0	0
不明	♂	0	2	0	2
不明	♀	0	0	0	0
不明	計	0	2	0	2
	合計	102	129	43	274

集計表

	2016
ニイニゼミ	170
ミンミンゼミ	5
アブラゼミ	90
ツクツクボウシ	7
ヒグラシ	0
クマゼミ	0
不明	2
総計	274



コメント：(改行：ALT+ENTER)

2009年～2015年は北地区全域で松田さんが調査した。2016年度以降は、北地区の一部のエリアで調査を実施している。(調査場所は、草地広場中央の木立)

7/23 採集時間40分(野本) ミンミンゼミ(わずか)、ヒグラシの声(ICUの森)を聞く

午後、自然観察園でセミヤドリガ(ヒグラシに寄生)を観察

8/11 採集時間60分(野本・吉田)、ミンミンゼミの声を聞くが抜け殻は無し、ヒグラシの声(ICUの森)を聞く

9/4 採集時間40分(野本・栗脇)、大雨や台風が続いた後に実施、ヒグラシの声(ICUの森)を聞く

セミの抜け殻調査報告書2017

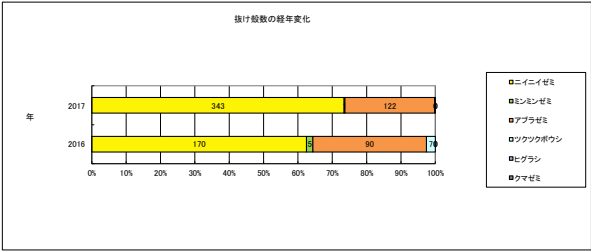
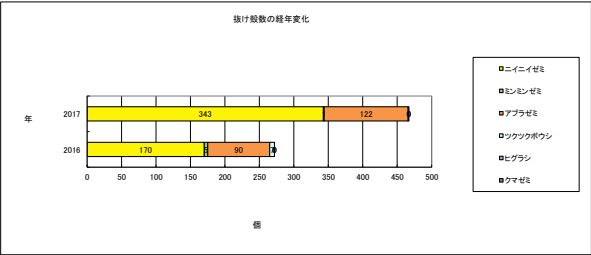
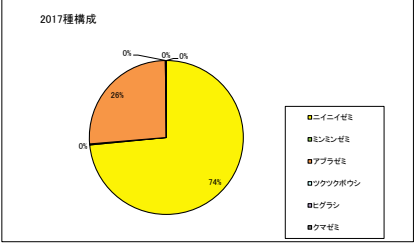
■ 部分を入力 ■ ニイニゼミのみ♀種別は不要(任意で入力できます) ■ ブルダウンから選択 ■ 部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。
列や行は削除はしないでください。

年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	北地区(北地区中央の木立)
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	野本雅央／竹下朋子／佃和夫／吉田嘉文
再検者	野本雅央

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ヒグラシ
調査地の主な樹木	シラカシ、コナラ、ヒマラヤスギ、エノキ、ケヤキほか
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index049.html
調査参加者数	大人4人 中学生 小学生 幼児

種	♀♀	7/22	8/5	8/19	計
ニイニゼミ	不明	103	238	2	343
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	103	238	2	343
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	1	0	1
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	1	0	1
アブラゼミ	不明	0	5	0	5
アブラゼミ	♂	0	39	28	67
アブラゼミ	♀	0	1	0	1
アブラゼミ	計	0	68	54	122
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	1	0	1
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	1	0	1
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		103	308	56	467

集計表	2016	2017
ニイニゼミ	170	343
ミンミンゼミ	5	1
アブラゼミ	90	122
ツクツクボウシ	7	1
ヒグラシ	0	0
クマゼミ	0	0
(自由入力)	0	0
総計	272	467



コメント：ヒグラシの鳴き声は、国際基督教大学敷地の斜面林より聞こえてきた。ミンミンゼミ、ツクツクボウシも声は聞こえるが、調査地内の抜け殻は極めて少ない。8月19日の調査では、調査時間前に親子で抜け殻を拾っていて、アブラゼミ・ミンミンゼミ型抜け殻を20個余り採取していた。また、同日はセミヤドリガ2匹に寄生されたヒグラシのメスを観察した。

セミの抜け殻調査報告書2018

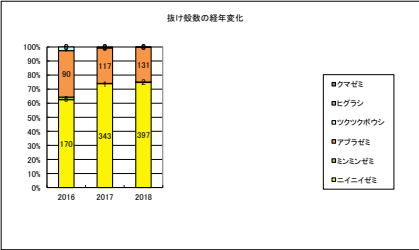
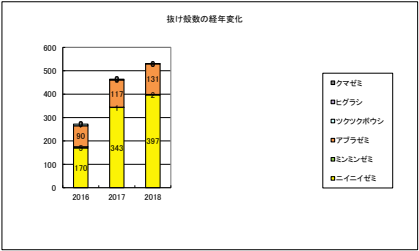
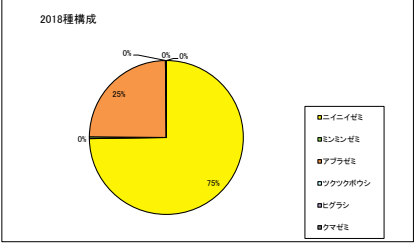
■ 部分を入力 ■ ニイニイゼミのみ♀性別は不要(任意で入力できます) ■ ブルダウンから選択 ■ 部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。
列や行は削除はしないでください。

年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	野川公園
サイト名	北側
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	野本雅央、(吉田嘉文、竹下朋子、室智大)
再検者	野本

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ニイニイゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ
調査地の主な樹木	シラカシ、コナラ、ヒマラヤスギ、エノキ、ケヤキ他
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index049.html
調査参加者数(のべ)	大人7人 中学生 小学生 幼児

種	♀	7/21	8/4	8/18	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	375	21	1	397
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	1	1
ミンミンゼミ	♀	0	0	1	1
ミンミンゼミ	計	0	0	2	2
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	1	16	43	60
アブラゼミ	♀	0	18	53	71
アブラゼミ	計	1	34	96	131
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	1	0	0	1
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	1	0	0	1
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		377	55	99	531

集計表	2016	2017	2018
ニイニイゼミ	170	343	397
ミンミンゼミ	5	1	2
アブラゼミ	90	117	131
ツクツクボウシ	7	3	1
ヒグラシ	0	0	0
クマゼミ	0	0	0
(自由入力)	0	0	0
総計	272	464	531



コメント：2016年度以降は、北地区の一定のエリアで調査しています。(調査場所は、草地広場中央の木立)、ヒグラシの鳴き声は、毎年隣接する I C U の森より聞こえてきます。2017年、北地区においてセミヤドリガに寄生されたヒグラシ(成体)のメスを観察しました。クマゼミは、調査中は鳴き声、抜け殻ともに観察されていません。2018年は気温が高く、7月21日時点でツクツクボウシの鳴き声が聞かれました。例年は8月以降にならないと聞かれません。また、2018年8月4日は、樹木についた抜け殻はほとんどみられず、大半は落ちていた抜け殻でしたので、第三者がぬけがらを採取した後と感じられました。

セミの抜け殻調査報告書2019

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀鑑別は不要（任意で入力できます） ■ブルダウンから選択 ■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

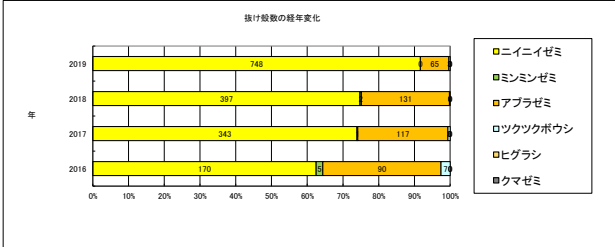
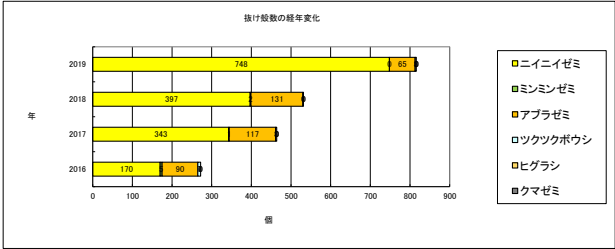
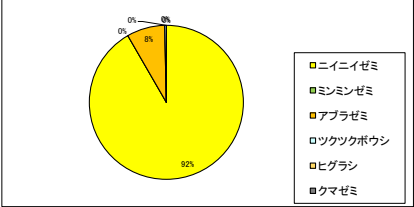
年度	2019
都道府県名	東京都
調査地名	野川公園
サイト名	北側
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	野本雅央、（竹下朋子、小口治男）
再検者	野本雅央

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ニイニゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ
調査地の主な樹木	シラカシ、コナラ、ヒマラヤスギ、エノキ、ケヤキ、イヌシデほか
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index049.html
調査参加者数	大人 6名 中学生 小学生 幼児

種	♀	7/20	8/3	8/17	計
ニイニゼミ	不明	9	641	98	748
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	9	641	98	748
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	1	4	33	38
アブラゼミ	♀	0	0	27	27
アブラゼミ	計	1	4	60	65
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	3	3
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	3	3
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
（自由入力）	不明	0	0	0	0
（自由入力）	♂	0	0	0	0
（自由入力）	♀	0	0	0	0
（自由入力）	計	0	0	0	0
合計		10	645	161	816

集計表	2016	2017	2018	2019
ニイニゼミ	170	343	397	748
ミンミンゼミ	5	1	2	0
アブラゼミ	90	117	131	65
ツクツクボウシ	7	3	1	3
ヒグラシ	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0
（自由入力）	0	0	0	0
総計	272	464	531	816

2019種構成



コメント：2016年度以降は、北地区の一定のエリアで調査しています。（調査場所は、草地広場中央の木立）、ヒグラシの鳴き声は、毎年隣接する I C Uの森より聞こえてきます。2017年、北地区においてセミヤドリガに寄生されたヒグラシ（成体）のメスを観察しました。クマゼミは、調査中は鳴き声、抜け殻ともに観察されていません。

2019年の関東地方の梅雨明けは7月24日頃で、降水量は平年年の13.4%。雨天が多く、セミの羽化は遅れた感じがありました。7/20の北地区は、例年の場所から少しずれた場所（野川沿い）で採取しました。8月3日・17日は例年どおりの場所です。採取当日はクマゼミの声を聞いていませんが、8月16日早朝に近くの前原小学校脇の野川沿いで声を聞きました。また、ニイニゼミのメスが、木立中にある木製の電柱にまっとうで、すぐそばで産卵痕を確認しました。

セミの抜け殻調査報告書2020

■部分を入力 ■ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます） ■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2020
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	野川公園北地区
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	野本雅央・竹下朋子
再検者	野本雅央

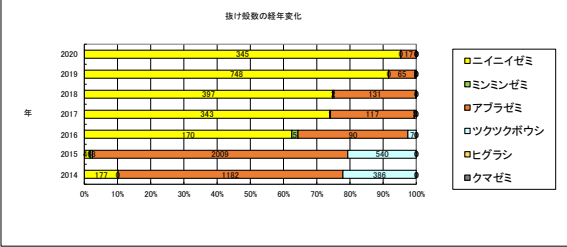
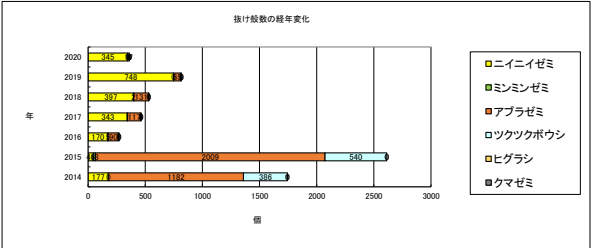
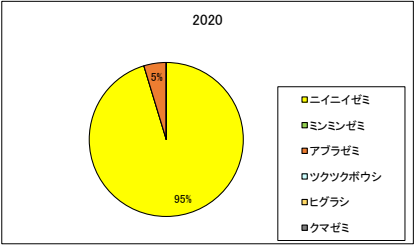
調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ・ツクツクボウシ・ヒグラシ
調査地の主な樹木	シラカシ・コナラ・ヒマラヤスギ・エノキ・ケヤキほか
調査地関連HP	https://musashinoparks.com/kouen/nosawa/
調査参加者数(のべ)	大人3人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/1	8/15	/	計
ニイニゼミ	不明	312	33	0	345
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	312	33	0	345
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	8	6	0	14
アブラゼミ	♀	0	3	0	3
アブラゼミ	計	8	9	0	17
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		320	42	0	362

集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	177	46	170	343	397	748	345
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	18	5	1	2	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	1,182	2,009	90	117	131	65	17
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	386	540	7	3	1	3	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	1745	2613	272	464	531	816	362

コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/23実施予定の調査は雨天のため中止。今期は2回のみの調査に変更。
2014・2015年は北地区全域で採集、2016年から現在の地区（2019年7/20を除く）で採集。



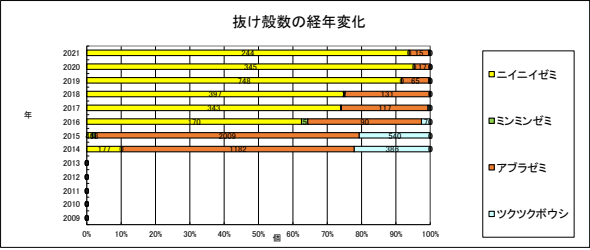
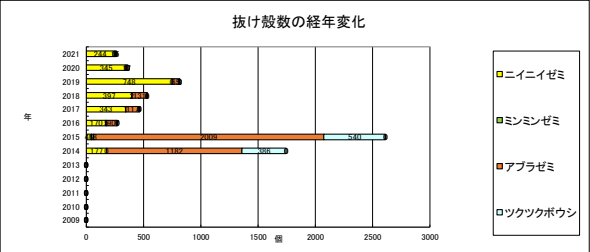
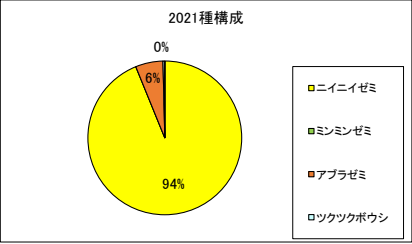
セミの抜け殻調査報告書2021

■部分を入力 ■ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます） ■ブルダウンから選択 ■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2021
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	野川公園北地区
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	野本雅央
再検者	野本雅央

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	シラカシ・コナラ・ヒマヤスギ・エノキ・ケヤキほか
調査地関連HP	https://musashinoparks.com/kouen/nogawa/
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	177	46	170	343	397	748	345	244
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	18	5	1	2	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	1,182	2,009	90	117	131	65	17	15
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	386	540	7	3	1	3	0	1
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	1745	2613	272	464	531	816	362	260

コメント：(改行：ALT+ENTER)

コメント：(改行：ALT+ENTER)
2014・2015年は北地区全域で採集、2016年から現在の地区（2019年7/20を除く）で採集。
今年は、I C U 構内の方からヒグラシの鳴き声が聞こえなかった（調査開始以来初めて）

■部分を入力 ■ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度	2022
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	野川公園北地区
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	野本雅央(7/23・8/11)、小口治男・竹下朋子(8/20)
再検者	野本雅央

種	♂♀	7/23	8/11	8/20	計
ニイニゼミ	不明	218	54	18	290
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	218	54	18	290
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	2	16	55	73
アブラゼミ	♀	0	2	45	47
アブラゼミ	計	2	18	100	120
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	1	7	8
ツクツクボウシ	♀	0	0	3	3
ツクツクボウシ	計	0	1	10	11
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	1	1
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	1	1
合計		220	73	129	422

集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	177	46	170	343	397	748	345	244	290
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	18	5	1	2	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	1,182	2,009	90	117	131	65	17	15	120
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	386	540	7	3	1	3	0	1	11
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総計	0	0	0	0	0	1745	2613	272	464	531	816	362	260	422

コメント：(改行：ALT+ENTER)

2014・2015年は公園北側全域で採集、2016年から現在のエリア（2019年7/20を除く）で採集していた。

ただし、2022年8/20は、採集場所が例年より少しずれて野川寄りとなった。

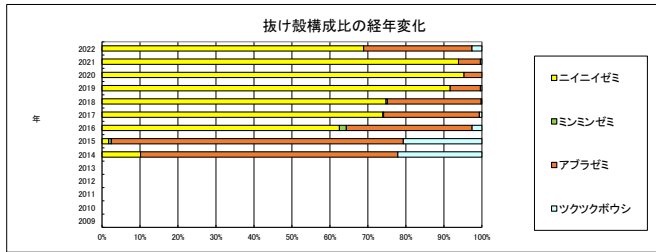
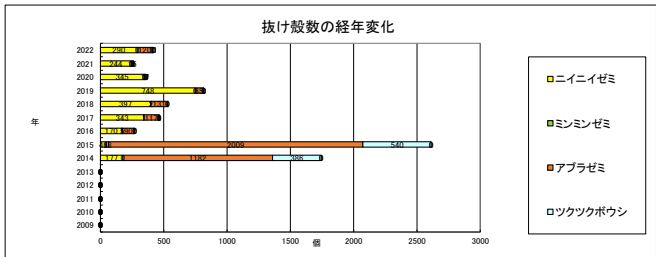
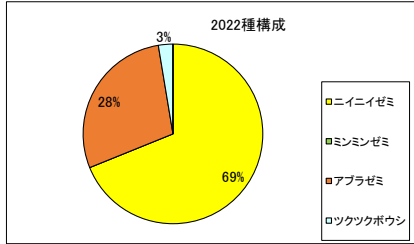
北地区では、昨年に続き今年も！C U橋内の方からヒグラシの鳴き声が聞こえなかった。

セミの抜け殻調査報告書2022

■ブルダウンから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	シラカシ・コナラ・ヒマラヤスギ・エノキ・ケヤキ・コブシほか
調査地関連HP	https://musashinoparks.com/kouen/nogawa/
調査参加者数(のべ)	大人 5名 中学生 小学生 幼児



■部分を入力 ■ニイニゼミの♀鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	野川公園北地区
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	野本雅央、竹下朋子（7/24）
再検者	野本雅央

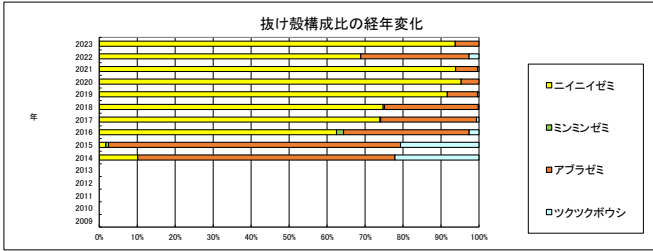
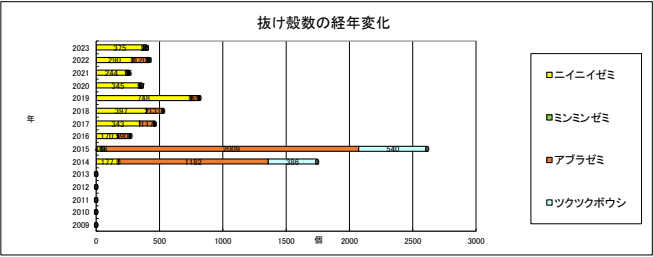
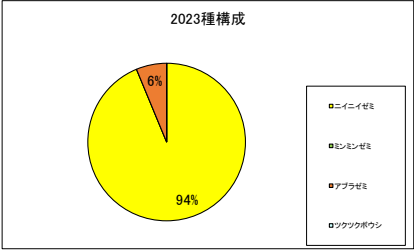
種	♀♀	7/24	8/5	8/19	計
ニイニゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	322	51	2	375
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	6	2	6	14
アブラゼミ	♀	2	0	9	11
アブラゼミ	計	8	2	15	25
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		330	53	17	400

セミの抜け殻調査報告書2023

■ブルダウンから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、クマゼミ（8/19日のみ）
調査地の主な樹木	シラカシ・コナラ・ヒマラヤスギ・エノキ・ケヤキ・コブシほか
調査地関連HP	https://musashinoparks.com/kouen/nogawa/
調査参加者数	大人 4名 中学生 小学生 幼児



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	177	46	170	343	397	748	345	244	290	375
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	18	5	1	2	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	1,182	2,009	90	117	131	65	17	15	120	25
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	386	540	7	3	1	3	0	1	11	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
総計	0	0	0	0	0	1745	2613	272	464	531	816	362	260	422	400

コメント：(改行：ALT+ENTER)

2014・2015年は公園北側全域で採集、2016年から現在のエリア（2019年7/20を除く）で採集していた。

ただし、2022年8/20は、採集場所が例年より少しずれて野川寄りとなった。

北地区では、2021年よりI C U構内の方からヒグラシの鳴き声が聞こえなくなった。

2023年は猛暑が続き、7月24日時点でツクツクボウシが鳴いていた。クマゼミの鳴き声は、野川公園では初。

7月24日の採集では、エリア内で人為的に集められたと思われるニイニゼミの抜け殻96個を見つけたが、計上せず。

セミの抜け殻調査報告書2024

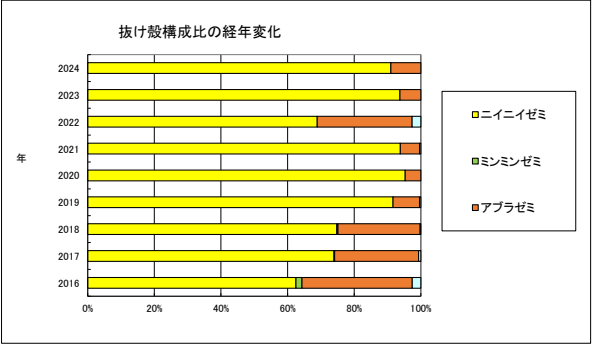
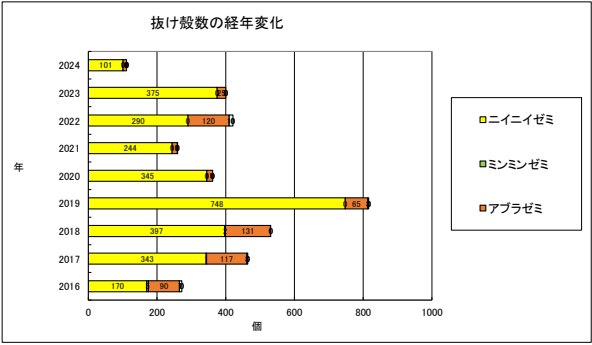
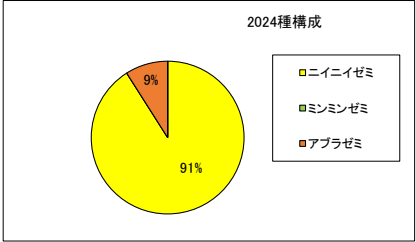
■部分を入力 ■ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■ブルダウンから選択

列や行は削除はしないでください。

年度	2024
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	野川公園北地区
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	野本雅央（3日間）
再検者	野本雅央

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、クマゼミ
調査地の主な樹木	シラカシ・コナラ・ヒマラヤスギ・エノキ・ケヤキ・コブシほか
調査地関連HP	https://musashinoparks.com/kouen/nogawa/
調査参加者数	大人 3 中学生 小学生 幼児



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	170	343	397	748	345	244	290	375	101
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	5	1	2	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	90	117	131	65	17	15	120	25	10
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	7	3	1	3	0	1	11	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	272	464	531	816	362	260	422	400	111

コメント：(改行：ALT+ENTER)

2014・2015年は公園北側全域で採集、2016年から現在のエリア（2019年7/20を除く）で採集していた。
ただし、2022年8/20は、採集場所が例年より少しずれて野川寄りとなった。
北地区では、2021年より！C U構内の方からヒグラシの鳴き声が聞こえなくなった。
2024年も猛暑で、7月24日時点でツクツクボウシが鳴いていた。クマゼミの鳴き声は、野川公園では2023年から。
2023年7月24日の採集では、エリア内で人為的に集められたと思われるニイニゼミの抜け殻96個を見つけたが、計上せず。
2024年8月17日の前日は台風、木についた抜け殻はなし

セミの抜け殻報告書2025

■部分を入力 ■ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

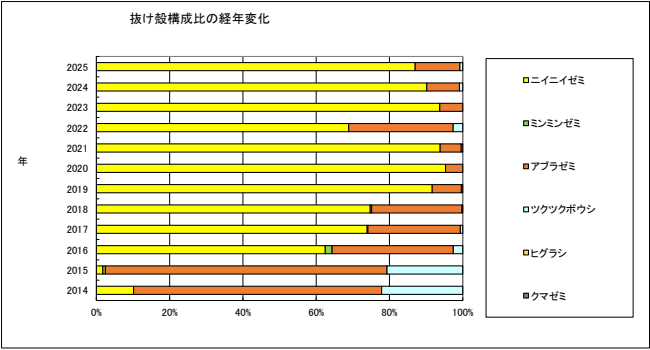
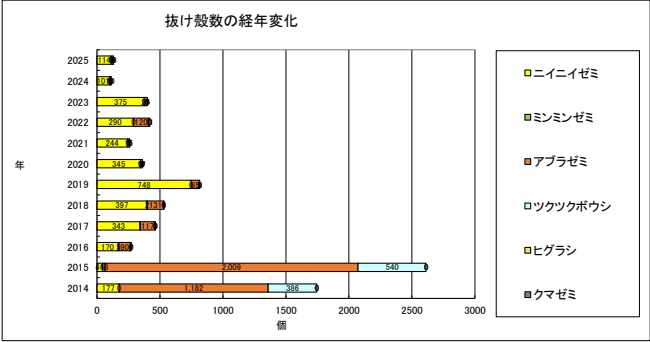
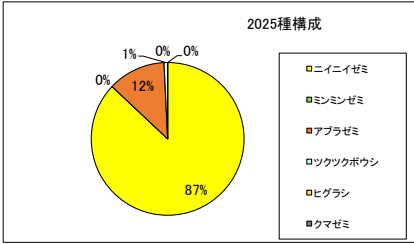
■ブルダウンから選択

列や行は削除はしないでください。

年度	2025
都道府県名	東京都
調査地名	都立野川公園
サイト名	野川公園北地区
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	野本雅央（3日間）
再検者	野本雅央

種	♂♀	7/19	8/2	8/16	計
ニイニゼミ	不明	57	51	6	114
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	57	51	6	114
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	3	7	10
アブラゼミ	♀	0	0	6	6
アブラゼミ	計	0	3	13	16
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	1	1
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	1	1
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		57	54	20	131

調査地参考情報				
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ			
調査地の主な樹木	シラカシ・コナラ・ヒマラヤスギ・エノキ・ケヤキ・コブシほか			
調査地関連HP	https://musashinoparks.com/kouen/nogawa/			
調査参加者数	大人	3名	中学生	小学生 幼児



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	177	46	170	343	397	748	345	244	290	375	101	114
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	18	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	1,182	2,009	90	117	131	65	17	15	120	25	10	16
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	386	540	7	3	1	3	0	1	11	0	1	1
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	1745	2613	272	464	531	816	362	260	422	400	112	131

コメント：(改行：ALT+ENTER)

2014・2015年は公園北側全域で採集、2016年から現在のエリア（2019年7/20を除く）で採集していた。

ただし、2022年8/20は、採集場所が例年より少しずれて野川寄りとなった。

北地区では、2021年よりI C U構内の方からヒグラシの鳴き声が聞こえなくなった。

2024年も猛暑で、7月24日時点でツクツクボウシが鳴いていた。クマゼミの鳴き声は、野川公園では2023年から。

2023年7月24日の採集では、エリア内で人為的に集められたと思われるニイニゼミの抜け殻96個を見つけたが、計上せず。

2024年8月17日の前日は台風、木についた抜け殻はなし

2024年は全体的に羽化する数が少なかった。調査期日内・時間帯外の夕暮れには南北地区でヒグラシの鳴き声が聞こえ、調査範囲外の野川沿いではツクツクボウシのぬけがらが十数個確認できた。

2025年も猛暑。ぬけがらの数が全体的に大きく減った。

ニイニゼミは数が少なく、アブラゼミは出現が遅く少なかった。自然観察センターが2024年春にリニューアルされた。その近くのサイトなので、他人が採集した可能性もあるが、真偽は不明。